

WheelLog

ウィーログ!

2022年度 アニュアルレポート



| | |
|---------|--|
| 団体名 | 一般社団法人 WheelLog |
| 法人設立 | 2018年8月 |
| 代表理事 | 織田友理子 |
| 理事 | 牛山 大輔 (ハリウッド株式会社 代表取締役社長) 櫻井 政考 (TEAMアライアンス株式会社 代表取締役) 高橋 ゆき (株式会社ベアーズ 取締役副社長) 野村 美通 (M&Kコンサルタンツ株式会社 代表取締役) |
| 監事 | 内野 真人 (公認会計士) |
| 顧問弁護士 | 石田 廣行 (弁護士) |
| 最高技術責任者 | 伊藤史人 (島根大学総合理工学研究科 助教) |
| 最高知識責任者 | 吉藤オリィ (株式会社オリィ研究所 代表取締役) |
| 事務局員 | 常勤3名、非常勤2名 |
| 目的 | 障害者や高齢者、ベビーカー利用者などの移動に困難を抱える方向けにバリアフリー情報を発信し、社会全体のバリアフリーに関する理解を普及させること |
| 事業内容 | (1) バリアフリーに関する情報の提供 (2) バリアフリーに関する調査及び研究 (3) 街歩きイベント企画及び運営 (4) オリジナル商品の企画、開発及び販売 (5) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業 |
| 所在地 | 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-15-2 九段坂パークビル4階 M&K コンサルタンツ内 |
| 電話番号 | 050-5437-0791 |
| メールアドレス | info@wheelog.com |
| ホームページ | https://wheelog.com/ |

車いすでも あきらめない 世界をつくる

代表あいさつ

いつもお世話になっております。一般社団法人 WheelLog 代表、織田友理子です。2022 年度は 5 周年記念イベントを東京の六本木で開催することができました。会場はありがたくも、東京都の小池百合子都知事にもご参加いただいた 5 年前のリリース記念イベントと同じ、メイ・ウシヤマ学園のハリウッドホールでした。コロナ禍で開催自体が心配でしたが、全国各地からたくさんの方にご参加いただきました。また、サポーターの皆さまにも運営をお手伝いいただき、みんなでつくりあげた 5 周年記念イベントでした。多くの花で彩られた会場は、そこに漂う空気が皆を祝福し、いたわり、これからを応援してくれているようでした。

今回、同じ会場で開催したものの、5 年前の空気感とは全く異なりました。5 年前の私は自分では気づいておりませんでした。今よりもずっと心細かったです。ここまで信じて突き進んで来れたのは、少しずつ応援団の輪が広がっていったからだかと、自分の心の中の記憶と今を照らし合わせて再確認していました。苦しいことも悲しいこともたくさん起きましたが、詳しくは忘れてしまっているかもしれません。ウィーログが今のようなユーザーとサポーターに囲まれた状況になることを目指してきましたが、願った以上に素敵な方々に強力にサポートいただ

ていることを心から感謝申し上げます。自分たちの活動を通して、人々の励ましが大きな渦となり、広がることを目の当たりにできることは人生の中でなかなかないかもしれません。

一般社団法人 WheelLog は今後、認定 NPO 法人を目指していくために、2023 年 3 月 9 日に NPO 法人ウィーログを立ち上げました。現在も将来もまだ見ぬ困っている車いすユーザーがいることに想いを馳せ、その課題から目を背けてはいけなさと覚悟しております。今のようなたくさんの素敵な方々に恵まれた団体だから活動

できること、私たちだからこそやらなければならないことが、まだまだあります。安全地帯にいるから挑戦できるけれど、安全地帯にいたままで何もしなければ、成長できずに衰退するだけです。

今までのご恩を社会に恩返しする。それを本気で取り組む 2023 年度にしていきます。これからもみんなと一緒に、今まで WheelLog! アプリにいただいたご恩を、新しく他のサービスを展開することにより、もっと社会にご恩返ししていく決意です。

最後になりましたが、いつも私たちの団体にあたたかいご支援をいただき、誠にありがとうございます。これからも「車いすでもあきらめない世界をつくる」ために、全力で取り組んでまいります。



一般社団法人 WheelLog
代表理事

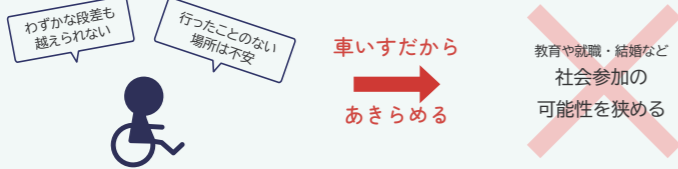
織田友理子



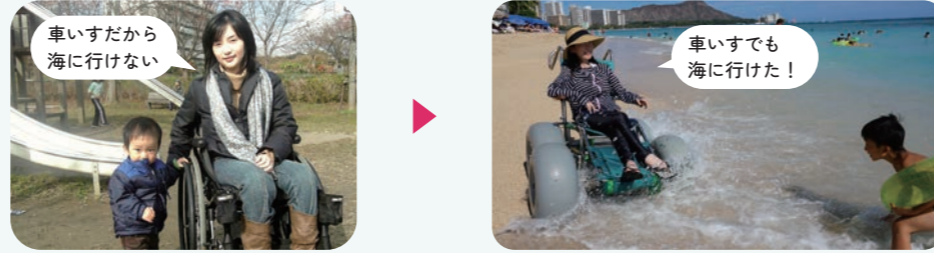
1 WheelLog! が目指す社会

車いすユーザーは社会のバリアによって「車いすだから…」とあきらめ、社会参加の可能性を狭められることが多いです。しかし、バリアフリー情報があると車いすユーザーの可能性を大きく開くことができます。そこで、バリアフリー情報を共有するアプリ「WheelLog!」を開発しました。

(1) 「車いすだから…」とあきらめる?



(2) バリアフリー情報があると世界が変わる!



情報

茨城県大洗町にバリアフリーのビーチがあるよ!

バリアフリー情報で
悩む時間を短く
悩む深さを浅くしたい!

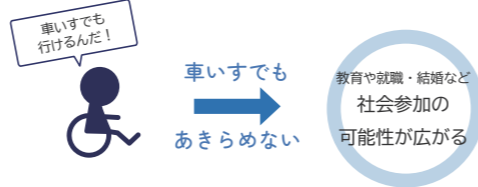
(3) WheelLog! アプリ開発



Mission

車いすでもあきらめない世界をつくる

WheelLog! が持つソリューションを活用して、「情報」「心」「制度」のバリアフリーを推進しています。



情報のバリアフリー



アプリ

1 ユーザー投稿型

約 10 万ダウンロード数 約 3 万人登録ユーザー

車いす利用者 30% 健常者 70%

2 バリアフリー情報をシェア

1万 km 以上走行距離 5万件以上スポット数

3 世界中で使える

10 言語対応

English 日本語
 中文 (简体) français
 中文 (繁體) Deutsch
 한국어 русский

Solution #1
バリアフリーマップ



走行ログ

スポット

ユーザーが車いすで通った道をマップ上で共有

車いすユーザーが利用できる施設や設備をみんなで共有

線

点



制度のバリアフリー



日本のバリアフリーには優れている部分がたくさんあります。「バリアフリー先進国」として、日本国内のバリアフリーの制度を改善しながら、車いすユーザーがより暮らしやすい社会を目指して活動していきます。

心のバリアフリー



研修

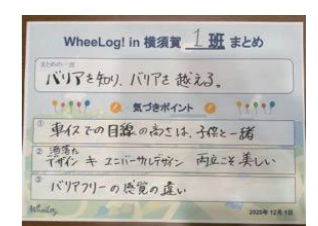
車いす街歩きプログラムを通して、心のバリアフリーを広げる取り組みを、日本各地で展開しています。このプログラムは、一般市民向けのイベントだけでなく、学校での授業や企業・団体での研修でも実施されています。

- プログラム内容
- 1 街中で車いす体験
 - 2 バリアフリー情報の収集
 - 3 参加者同士での振り返り

Solution #2
車いす街歩き



▲ イベント前と後の地図



▲ 振り返り

あなたの行けたが
誰かの行きたいに

情報のバリアフリー

#WheeLog!

#バリアフリーマップ

#バリアフリー調査

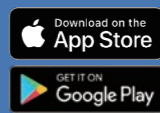
#オープンデータ



WheeLog! (ウィーログ)

みんなでつくるバリアフリーマップ

ダウンロード無料



車いすですぐに通った道や、ユーザー自身が利用した施設などユーザー体験に基づいたバリアフリー情報を共有しています。日本だけでなく世界中のバリアフリー情報をアプリやWebで無料で見ることができます。

アプリ開発

今回の開発では、①地図でスポットを見つけやすくすること、②ユーザー同士のコミュニケーションを円滑にすることに重点を置き、改修を行いました。また、細かな不具合の対応や、最新 OS への対応も併せて行いました。



アプリのデータ活用

全日本空輸株式会社、一般社団法人 WheeLog、株式会社ゼンリン、株式会社ゼンリンデータコムで、車いすの移動履歴と地図データをマッチングし、ルート表示の精度を向上。



アプリの秋季開発の打合せ

9月に神戸にあるナノコネクト社を訪問。対面でアプリの秋季開発の打ち合わせを行い、今後のアプリの方向性について検討しました。



アプリの開発会議

10月はナノコネクト社と毎週のように会議を実施し、改修の細かい要件について繰り返し打ち合わせしました。



アプリβ版ユーザーテスト協力者募集

ユーザーテスト

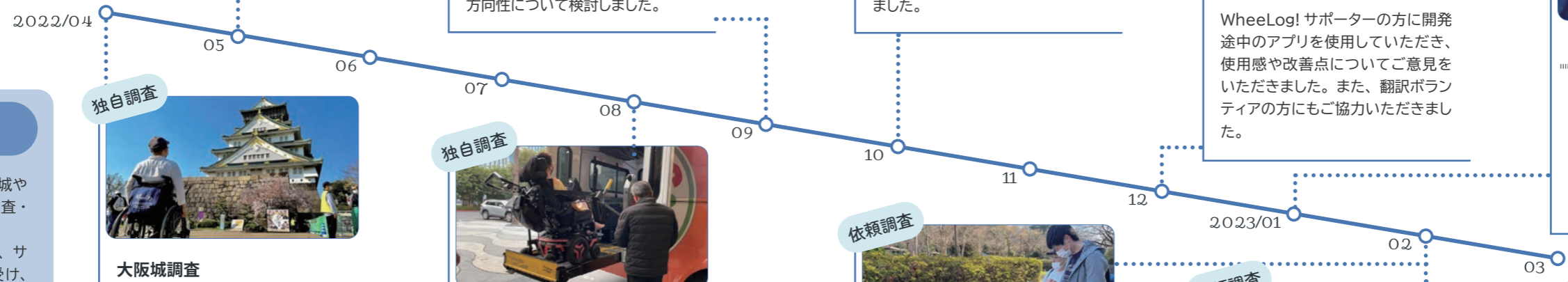
WheeLog! サポーターの方に開発途中のアプリを使用いただき、使用感や改善点についてご意見をいただきました。また、翻訳ボランティアの方にもご協力いただきました。



アプリのアップデート

1月に新機能や不具合の解消、最新 OS への対応が完了した最新バージョン (ver.3.3.0) のアプリをリリースしました。その後、細かな修正を加えた ver.3.3.1 をリリース。

ナノコネ



バリアフリー調査

WheeLog! として独自に大阪城やロサンゼルス市のバリアフリー調査・視察を行いました。また、JTB や東京都公園協会、サンシャインシティから依頼を受け、調査や審査を担当しました。

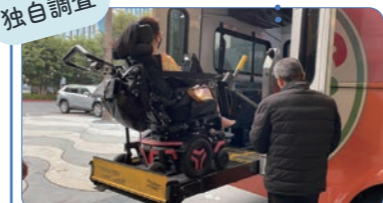
独自調査



大阪城調査

100ha 以上ある広大な敷地の大阪城公園を、事務局の現地研修をかねて調査しました。調査したデータはアプリに投稿しています。

独自調査



アメリカロサンゼルス視察・調査

アメリカのロサンゼルスを訪れ、現地のコンサートホールやスタジアムなど、観光地のバリアフリー状況を視察・調査しました。

依頼調査



東京都内の公園バリアフリー調査

公益財団法人 東京都公園協会より依頼を受け、バリアフリー環境を整備するために、都内にある公園 5 力所のバリアフリー調査を実施しました。調査にあたっては車いすユーザーの方にもご協力いただき、調査を行いました。

依頼調査



サンシャインシティバリアフリー調査

2020 年に実施したバリアフリー調査の追加調査として、店舗等の調査を実施しました。



埼玉県川口市バリアフリー情報追加

埼玉県川口市のバリアフリー情報 514 件を写真つきで WheeLog! アプリに格納しました。

#オープンデータ

教育現場での WheeLog!

国際医療福祉大学
小田原保健医療学部
作業療法科

国際医療福祉大学の先生が、過去 5 年間、WheeLog! を使った授業に取り組んでいます。取り組みの詳細は QR コードからご覧ください。



高校の家庭科教科書に掲載

高校の家庭科教科書 2 冊に WheeLog! が掲載されました。



Survive!!
高等学校家庭基礎
(教育図書)



Agenda
家庭科基礎
(実教出版)

審査

宿泊施設バリアフリー審査

株式会社 JTB より依頼を受け、観光庁の補助金制度の事業で、バリアフリー審査を担当しました。車いすユーザーの視点から、宿泊施設に対して審査と助言を行いました。

アプリユーザーの声



車いすユーザー
池田裕美さん

自分が行った場所や行ける場所を投稿して
いって誰かのためになっているという
のがすごく嬉しいです。

3 車いす街歩きプログラム

バリアを知り
バリアを越える

#心のバリアフリー

#車いす体験

#フレンズ

#企業研修

#体験授業

車いす街歩きイベント

車いす街歩きでは、車いすに乗ったことのない人や車いすユーザーと一緒に街に出かけ、街中にあるさまざまな「バリア」を知り、そのバリアと一緒に乗り越えていく、そんな体験を通して「心のバリアフリー」を育んでいます。まちづくりや地域活性、観光、教育など、さまざまな分野で取り組みを広げていて、企業や学校などでも実施されています。2022年度は、札幌や東京、徳島、沖縄などで、計7回の街歩きイベントを開催することができました。



WheelLog! in 札幌

9月4日に札幌市内で札幌市・全日本空輸株式会社・ANAあきんど株式会社の実証実験として開催しました。

#企業

#自治体



WheelLog! in 那覇

11月20日に那覇市で地元の有志の方にご協力いただき、東北大学研究推進・支援機構の創出センターと開催しました。

#自主開催



WheelLog! in 徳島

11月13日と2月5日に、徳島市で「令和4年度版徳島市コロナ危機突破プロジェクト創造支援事業」の一環として開催しました。街歩きには徳島市の内藤佐和子市長にもご参加いただきました。

#自治体



WheelLog! in 東京 日本橋

4月23日に東京の日本橋でオリイ研究所（代表：吉藤オリイ）のご協力のもと開催しました。

#自主開催



東北大学公共政策大学院

4月26日に東北大学公共政策大学院で御手洗潤教授が授業の一環としてWheelLog!教育プログラムを実施しました。

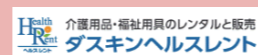
#教育



RDD × WheelLog! in 東京 日本橋

2月25日に東京日本橋で、Rare Disease Day Japan（代表：西村由希子）のイベントの一環として、武田薬品工業株式会社にもご協力いただき、車いすとアイマスク＆白杖体験を実施しました。

#NPO



車いす街歩きイベントでは、車いすをダスキンヘルスレントさまからご提供いただいています。いつもご支援いただきありがとうございます。



車いす街歩きプログラム 参加者用テキスト



ご購入はこちら



車いす街歩きプログラムの参加者用に、バリアフリーや車いすについて学べるテキストを制作しました。ショップで販売していますので、興味のある方はご覧ください。

街歩き参加者の声

車いすを体験して「して欲しいこと」「してあげたいこと」相互のコミュニケーションが大切だと思います。また、ハード面が問題でも心のバリアフリーで解決する時があるし、実際に体験することで気づくことがたくさんあると感じました。



Aさん(大学生)



Kさん(薬剤師)

初めて実際に自分が介助をしたり、車いすに乗ってみたいといった色々な経験をすることにより、車いすの大変さや、こちらが気を使わなければならない点がよくわかりました。



Sさん(会社員)

街歩きに参加して、情報があると「じゃあ次どこ行こう!？」と思った時に助かるんだろうなと思いました。これから自分のできる限り、情報をシェアしていこうと思いました。

WheelLog!フレンズ 全国一斉街歩き

「WheelLog! フレンズ」を作り、日本各地で自主的に街歩きイベントなどを開催しています。2022年度は、6月11日と9月17日に全国のフレンズメンバーとオンラインで繋いで街歩きをしました。

2022
初夏



参加地域

神奈川県小田原市 兵庫県神戸市
茨城県那珂市 静岡県沼津市
東京都墨田区 福岡県博多市

2022
秋



参加地域

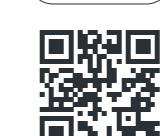
茨城県那珂市 千葉県船橋市

#WheelLog! フレンズ

#地域

あなたの地域で街歩きしてみませんか?

詳細はこちら



WheelLog! フレンズは各地域でWheelLog! の取り組みを推進する有志の集まりです。他地域のフレンズ同士で街歩きなどの活動を共有しながら、主体的に活動を展開できます。

車いす街歩きイベント
をやってみよう!



地元でWheelLog!
の取り組みを広めたい!



地域のバリアフリー
マップをつくりたい!



車いすがいっぱい!



企業・団体研修会

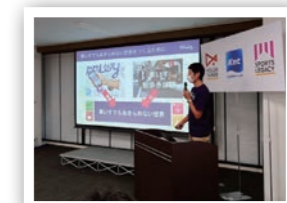
企業や団体向けに、SDGs やダイバーシティを学ぶ研修を行っています。



サービス・ツーリズム産業労働組合 連合会 東日本地方連合会

5月10日に観光業者向けに新宿で車いすとアイマスクのバリアフリー体験会を行いました。

#企業研修



一般財団法人 東京マラソン財団

8月から9月の4日間で計8回、約300名のボランティアを対象とした「心のバリアフリー」講習会を実施しました。

#ボランティア

#SDGs

4 提言・啓発・発信

誰一人取り残さない
共生社会に

- # 制度のバリアフリー
- # 政策提言
- # 動画制作
- # 講演
- # 企業セミナー

政策提言

国土交通省

2022年6月16日に齊藤鉄夫国土交通大臣に面会し、要望書を提出しました。今回の面会は公明党の岡本三成財務副大臣のご尽力によって実現し、一般社団法人mogmog engine 代表の加藤さくらさんや、任意団体笑って子育てロリポップ代表の石川京子さんと共に出席しました。

要望

- ・公共施設における建築設計標準の基準強化
- ・当事者を中心としたバリアフリー対応を事後評価する仕組みづくり
- ・国が収集するバリアフリー情報（オープンデータ）の向上について



大臣には要望書の一点一点について丁寧に言及していただき、今後取り組みを進めていくとおっしゃっていただきました。また、バリアフリーを担当する国土交通省住宅局、バリアフリー政策課、総合政策局総務課の方が同席され、今後の対応についてご説明いただきました。

交通バリアフリー化の推進 障害者へのIC乗車券・高速道路割引対応

2019年および2020年に国土交通大臣に言及していた「障害者へのIC乗車券」「高速道路での障害者割引」について、更なるバリアフリー化が実現しました。公明党バリアフリー施策推進プロジェクトチーム（PT、座長＝石川博崇参院議員）が参院議員会館で開催した、交通バリアフリー施策の報告会に参加し、国土交通省の方から今回の対応について詳細な説明を伺いました。



車いす利用者等の障害当事者が、より暮らしやすい社会となるよう、今後も制度面のバリアフリー化に取り組んでまいります。

観光庁 心のバリアフリー認定制度

啓発動画の制作

観光庁より「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に関する動画作成・広報業務を受託し、その一環として動画の制作・監修を行いました。グルメレポーターで有名な彦摩呂さんが外食で「聴覚障害」を疑似体験する動画や、事業者の取り組みを紹介する動画、障害当事者が施設を体験する動画など、計5本を制作しました。



彦摩呂が体験する「音のない外食」と心のバリアフリー



「観光施設における心のバリアフリー制度」の認定施設による取組紹介



【飲食店】心のバリアフリー体験



【観光案内所】心のバリアフリー体験



【宿泊施設】心のバリアフリー体験



講演・登壇

企業

JAL × WheelLog! 特別講演 in 沖縄

自治体

- 東京都主催 TOKYO 障害者マッチング応援フェスタ
- 東京都主催 Next Fashion Designer of Tokyo
- 東京都主催 企業向けセミナー
- 新座市議会議員研修会

学会

第33回日本ダウン症療育研究会

団体

- ダスキン障害者リーダー育成 海外研修派遣事業 研修修了生交流会
- 一般社団法人MDRT日本会 千葉・茨城ブロック 夏の研修会
- 国連開発計画（UNDP）主催イベント
- Beyou コロナテラス主催 講演
- 第3回 聞こう！ママさんたちの声旅行編

オンライン対談

東洋大学名誉教授 高橋儀平先生
島根大学助教 伊藤史人先生

2022年度新規連携団体

社団法人 Sustainable Connected Society

韓国の社団法人 Sustainable Connected Society (SCS) と、国際交流協定 (MOU) を締結しました。

東京都墨田区

東京都墨田区とデジタルを活用した福祉・保健の課題解決に向けて、連携協定及び研究連携を締結しました。

LOVE & SDGs

車いすでもあきらめない世界をつくる



ご購入はこちら



代表織田友理子の3冊目となる著書。これまでの活動とこれからの展望について「LOVE」と「SDGs」をキーワードに、その思いを綴りました。



講演依頼

問合せはこちら



様々な企業や自治体、団体さまからご依頼いただき、講演や登壇を行っています。講演をご希望の場合はホームページよりお問い合わせください。

5 受賞・メディア実績

#SDGs 岩佐賞 #デジタル庁 #デロイトトーマツ #日テレ #日経新聞 #朝日新聞

受賞

第2回 SDGs 岩佐賞 環境の部受賞

SDGsの達成に向けた活動を続けている人を支援する、第2回 SDGs ジャパンスカラシップ岩佐賞を【環境の部】で受賞しました。



デジタル庁 good digital award 部門最優秀賞

デジタル庁が実施する good digital awardにおいて、D&I (ダイバーシティ&インクルージョン)部門で「最優秀賞」を受賞しました。



デロイトトーマツ ウェルビーイング財団 助成団体選出

デロイトトーマツ ウェルビーイング財団の Societal Well-being 助成枠において Emerging Collective Impact 部門の1団体として選出されました。「個人と社会」「個人と地球環境」の Well-being の向上に寄与する「コレクティブ・インパクト」の取り組みとして、財団の支援を受けながら取り組みを進めてまいります。



メディア

テレビ

日テレ NEWS
北海道民放4局・NHK札幌放送局

新聞

東京新聞 朝刊最終面
日本経済新聞 コラム連載(計4回)
朝日新聞
東京新聞 明日への扉

ラジオ

FMヨコハマ
PRESIDENT STATION「明日への誓い」
Lucky FM 茨城放送 ダイバーシティニュース

雑誌 / 情報誌

サステナブル・ビジネス・マガジン「オルタナ」
介護福祉経営士
第三文明
自動車技術会 中部支部報「宙舞」
日本リハビリテーション工学協会誌
「リハビリテーション・エンジニアリング」(2022年37巻4号)
薬剤師向け情報誌「Active」

Web記事

IT系ニュースサイト ASCII.jp
千代田区立障害者福祉センター えみふる
ケアスル介護
神奈川新聞 高校生向けメディアHIP

書籍

1日1話、読めば心が熱くなる
365人の生き方の教科書

2022年度は、3つの賞を受賞することができました。また多くのメディアで活動が紹介されました。多くのアプリユーザーやサポーターの方などから、喜びの声をたくさんいただきました。これもひとえに、いつも活動を支えてくださる皆様のおかげです。心より御礼申し上げます。

6 サポーター活動

#寄付 #運営委員 #クラファン

個人サポーター

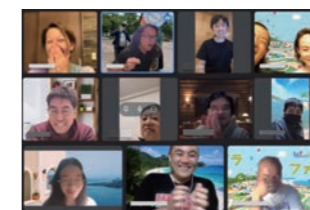
2022年度はサポーターの中から有志の方に「運営委員」として活動に参加いただき、様々な活動を行いました。多くの方のご協力で多様な活動ができています。心より御礼申し上げます。



運営委員会 2022



国際福祉機器展 (HCR) 2022



サークル (オンライン)



5周年記念イベント



すみだスマイルフェスティバル (東京都墨田区)



スポーツ観戦 (Vリーグ編)



車いすユーザーの住まい選びオンラインセミナー



RUN with HEART
チャリティバーチャルラン
(東京マラソン財団)



クラウドファンディング会議

WheeLog! 寄付サポーター

プラチナ
10,000円/月

ゴールド
5,000円/月

シルバー
3,000円/月

ブロンズ
1,000円/月

ご支援はこちら



「車いすでもあきらめない世界」をともに作りあげていく寄付サポーターになりませんか? ご支援をお待ちしております。

クラウドファンディング



7~8月にクラウドファンディングを実施しました。クラウドファンディングには延べ319人の支援者の皆さまから6,705,000円のご支援をいただきました。ご支援いただいた資金はアプリの改修(→P.6参照)に活用させていただきました。ご支援いただいた皆さま、誠にありがとうございました。特に下記の皆さまからは多額のご支援を賜りました。心より御礼申し上げます。

高額ご支援者さま

10万円以上の高額支援コースで掲載にご了承いただいた方を掲載しています。



2023年6月6日付で監事による監査が行われ、財務諸表等（活動計算書、貸借対照表、財産目録）は、当法人の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している旨の監査意見を受け取っています。

活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

| 科目 | 金額 | |
|--------------|------------|------------|
| I 経常収益 | | |
| 1. 受取会費 | | 23,724,362 |
| 2. 受取寄付金 | | 9,470,897 |
| 3. 受取補助金 | | 4,025,000 |
| 4. 事業収益 | | 19,261,513 |
| 5. その他収益 | | 27,235 |
| 経常収益 計 | | 56,509,007 |
| II 経常費用 | | |
| 1. 事業費 | | |
| (1) 人件費 | 10,519,063 | |
| (2) その他経費 | 19,660,835 | |
| 事業費 計 | | 30,179,898 |
| 2. 管理費 | | |
| (1) 人件費 | 5,870,959 | |
| (2) その他経費 | 4,066,309 | |
| 管理費 計 | | 9,937,268 |
| 経常費用 計 | | 40,117,166 |
| 当期経常増減額 | | 16,391,841 |
| III 経常外収益 | | |
| 仕入値引 | | 110 |
| 経常外収益 計 | | 110 |
| IV 経常外費用 | | |
| 過年度損益修正損 | | 0 |
| 経常外費用 計 | | 0 |
| 税引前当期正味財産増減額 | | 16,391,951 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 70,000 |
| 当期正味財産増減額 | | 16,321,951 |
| 前期繰越正味財産額 | | 27,951,605 |
| 次期繰越正味財産額 | | 44,273,556 |

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

| 科目 | 金額 | |
|--------------|------------|------------|
| I 資産の部 | | |
| 1. 流動資産 | | |
| 現金預金 | 29,411,985 | |
| 未収金 | 10,814,080 | |
| 棚卸資産 | 84,752 | |
| 前払金 | 50,220 | |
| 前払費用 | 107,251 | |
| 流動資産合計 | | 40,468,288 |
| 2. 固定資産 | | |
| (3) 投資その他の資産 | | |
| ソフトウェア改修積立資産 | 7,500,000 | |
| 固定資産合計 | | 7,500,000 |
| 資産合計 | | 47,968,288 |
| II 負債の部 | | |
| 1. 流動負債 | | 3,694,732 |
| 2. 固定負債 | | 0 |
| 負債合計 | | 3,694,732 |
| III 正味財産の部 | | |
| 前期繰越正味財産 | 27,951,605 | |
| 当期正味財産増減額 | 16,321,951 | |
| 正味財産合計 | | 44,273,556 |
| 負債及び正味財産合計 | | 47,968,288 |

2022年度のスポンサー様を掲載しています。WheelLogの活動にご賛同いただき、多大なご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

Gold Sponsor

あいおいニッセイ同和損保

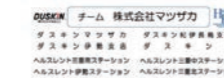
Dr. Emil D. Kakkis



Silver Sponsor



Bronze Sponsor



有限会社下山材木店



ご確認事項

- ・弊団体への寄付金は税額控除の対象とはなりません
- ・スポンサー期間は入金日から起算して翌年同月末まで
- ・プランの名称・特典等は予告なく変更される場合があります
- ・クレジットカード払いも対応
- ・ご不明な点は info@wheelog.com まで

振込口座
楽天銀行 第二営業支店
普通預金 7785882
一般社団法人 WheelLog
シヤ) ウィーログ

スポンサープラン

プラチナ
1000万円/年～

ゴールド
500万円/年～

シルバー
100万円/年～

ブロンズ
10万円/年～

詳細はこちら

